



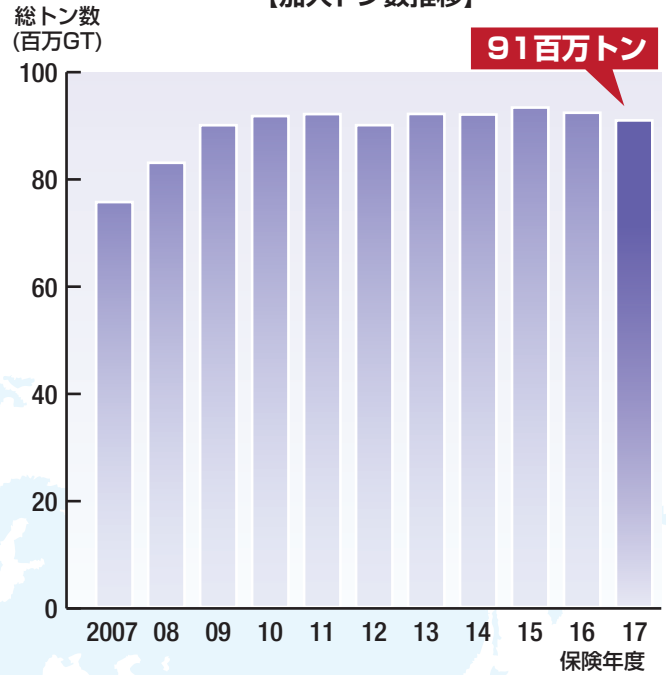
# JAPAN P&I CLUB

## 日本船主責任相互保険組合

### アジアを拠点に

日本国内には多くの優秀な船会社が存在し、日本は世界の海運業界でも重要な拠点の1つとなっています。このような船会社が世界で活躍するため、日本船主責任相互保険組合 (Japan P&I Club) は 1950 年に創立されました。創立以降、万全の体制を整えて活動を続けています。アジアでは唯一の国際 P&I グループ加入クラブであり、韓国、台湾、香港や中国などのアジア諸国からの組合員数も徐々に増加しています。アジアでの長い経験をもつ当組合は、これらアジア諸国の船会社の発展においても大きな役割を担いたいと考えています。2013 年には、組合員の皆様の強い要望もあり、シンガポールに新たに事務所を開設いたしました。今後も日本国内だけではなくアジア諸国の組合員の皆様にとって、身近な存在であり続けます。

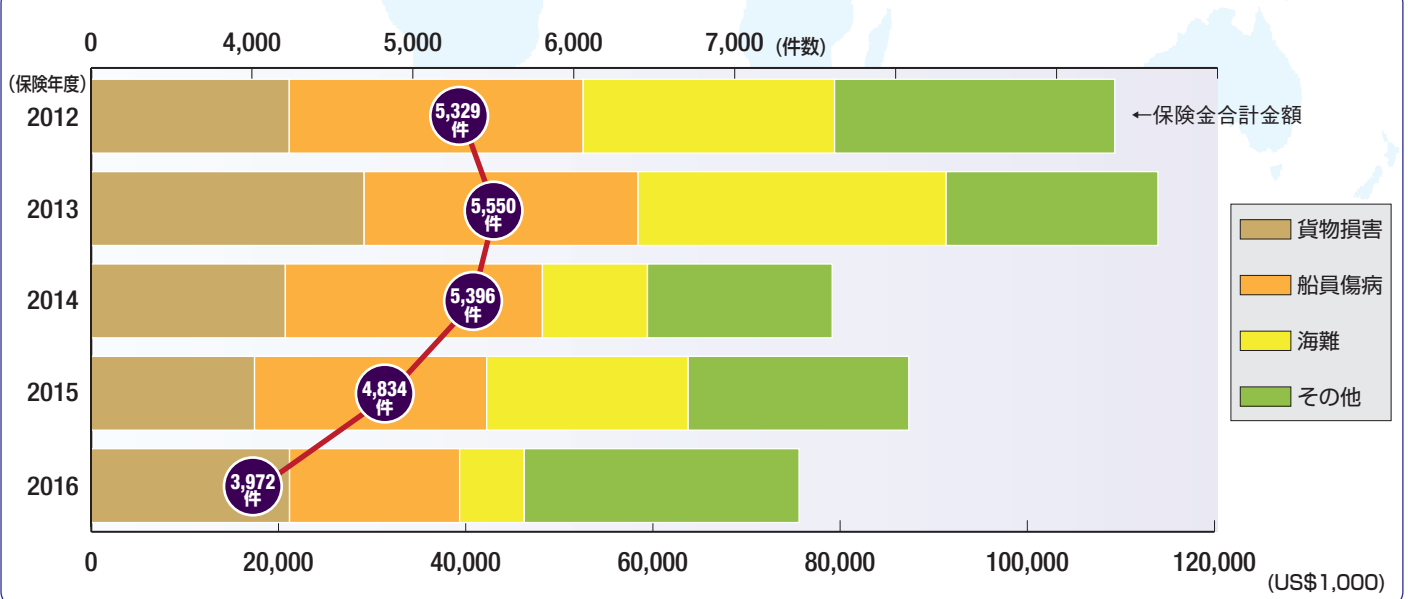
【加入トン数推移】



### 積極的なクレーム対応

組合員の皆様の利益を守るため、先を見通した積極的なクレーム対応を提供することを使命としています。そのため、当組合には多くの経験豊富な職員が揃っており、またクレーム対応における専門家の育成にも力を注いでいます。長年の“ノウハウ”を活かし、積極的な対応とグローバルなネットワークを通じて、組合員の皆様のビジネスを支えています。

受理クレーム件数および保険金の推移



## プロフェッショナルなサービス

### ロスプリベンション（事故防止）活動の強化

組合員の皆様にとっても、そして当組合にとっても非常に重要な活動である、ロスプリベンション（事故防止）活動に力を入れ、様々な活動を行っています。例えばロスプリベンションガイドの定期発行の他、ロスプリベンションセミナーを国内に限らず、韓国、香港、台湾、シンガポールやフィリピンなど、近隣のアジア諸国でも開催しています。さらに、このような公開セミナーに加えて、組合員の皆様のご要望により、出張・個別セミナーも承ります。当組合とともにロスプリベンション活動を進めていきましょう。



## 主要実績 (2017年3月末現在)

組合員数

3,195 名

加入隻数

4,364 隻

加入トン数

91.5 百万総トン

収入保険料

約 179 億円

リザーブ

約 234 億円

S&P  
格付け\*

BBB+  
アウトック：安定的

\*2017年7月公表

## ゼネラルインクリース及び追加保険料推移

保険年度	2013/14	2014/15	2015/16	2016/17	2017/18
ゼネラルインクリース	5%	7.5%	3%	3%	0
追加保険料**	40%	40%	40%	40%	40%
	40%	20%	30%		
	closed	0	10%	40%	40%

\*\* 上段：当初見積 中段：徴収実績 下段：修正見積